

西宮市通所サービス協会通信

PT・OT・ST連絡会

松井会長、増本さんにインタビュー



西宮市、ケアマネジャー、リハビリ、通所、みんなで情報共有し繋がりたい。

通所サービス協会から
質問を募集し答えていただきました。

「通所と目標の共有をして良いサービスを提供したいです」

「PT・OT・ST連絡会の活動は何をされていますか？」

連絡会の成り立ちは、地域共生を目指すにあたって行政との連絡調整をするために発足しました。活動内容は、地域ケア会議への出席や、西宮市からの依頼で地域講座や研修会を開催しています。研修会では、リハビリ職向けや多職種向けの研修に加え、セラピストの意見交換会など様々な活動を行っています。

連絡会メンバーは、コアメンバー8名と、メール登録先が80件です。集まる頻度は月一回で、コロナ禍になってからはオンラインでの集まりとなっています。連絡会メンバーはPT・OT・STのみで柔整師などの他の職種は現在いません。

「PT・OT・STのお仕事について教えて下さい」

私たちの勤務先として、病院やデイケア、訪問リハビリの事業所、訪問看護ステーション、老人保健施設、西宮市役所などがあります。

仕事内容は、もちろんリハビリです。ただ、対象は介護保険を利用される高齢者だけではなく、医療保険を利用し、ダウン症や脳疾患、発達障害のリハビリとして小児リハビリを担当することもあります。過去には0歳のお子様のリハビリを担当したこともあります。身体だけではなく精神疾患をお持ちの方など様々な利用者がおられます割合でいうと高齢者が9割です。

西宮市役所健康増進課の職員として働いているPT・OTは『西宮いきいき体操』の説明や体操指導、健康相談などを行っています。

訪問系の仕事だと新卒の職員はほとんどいないですね。病院で経験を積んでから勤める方が多いです。数は少ないのでフリーランスの方もいて自費のサービスを提供しています。

「通所との関わり方について」

私たち PT・OT・STもデイの体験について行きたいです(笑)ご利用者様も初めていくところは不安でしょうし、私たちは普段のご様子や介助時の注意点などを職員へお伝えできまし、良いことだらけですよね！デイのリハビリの様子も見てみたいです。ただ、訪問の曜日や時間が固定なのでなかなか時間を作ることが難しく、実現させることができません。

地域ケア会議でも、デイは人と関われる楽しい場という認識です。訪問リハビリとデイで連携出来たらもっと良いサービスができると思います。ケアマネジャーも含めて情報共有をしていきたいです。

「居宅へ営業活動などされていますか？」

仕事の依頼元はケアマネジャーなので新しい職員が入った時や空きが出た時などに営業へ行きます。自分たちの事業所の特色や、どんなリハビリができるかなどを伝えます。退院後に依頼を受けるケースが多いですね。デイへ通えるようになることが目標という方も多くおられます。

「今後の活動について」

西宮市のメディカルケアネットでフレイル予防についての取り組みが始まっています。私たち PT・OT・ST連絡会も、公民館での運動指導やミニ講座などを予定しております。

今後も地域共生を目指し繋がりを大切に活動していきます。

西宮市 PT・OT・ST連絡会の松井会長(えびすリハビリ訪問看護ステーション)、増本さん(楓庵訪問看護・リハビリテーションサテライト宝塚)、お時間いただきありがとうございました。

インタビュー：藤野・藏田・下江（2023/5/24）Vol.4